

生命創薬科学科(4年制)のカリキュラムツリー

(2026年度以降入学生)

ディプロマ・ポリシー (DP)

薬学部生命創薬科学科では、生命科学・創薬科学等の領域における研究者・技術者をはじめとして、薬学関連領域の幅広い専門知識・技能をもって様々な分野で活躍できる人材を育成します。卒業に必要な条件を充足し、右記のプログラムの到達目標に示された資質・能力を身につけたものに対して学位を授与します。

- ①薬学関連領域における幅広い専門的な能力
- ②研究活動における高い倫理観
- ③薬学関連領域の進歩と改善に資するための研究遂行意欲と課題発見・問題解決能力
- ④課題発見・問題解決や研究成果の社会還元に必要なコミュニケーション・プレゼンテーション能力
- ⑤自律的・協働的な生涯学習の姿勢



生命創薬科学科の学びの特徴

<第Ⅰ期>

第Ⅰ期では、医療人の基盤となる一般教養を身につけるとともに必要な基礎知識を修得するため、早期より薬学の専門知識の土台となる基礎教育やキャリア教育を進めます。

<第Ⅱ期>

第Ⅱ期は、順次性・体系的に基づき薬学専門科目を配置し、以下の科目を学びます。各科目の学習の到達目標の達成に最適化された多様な講義・実習・演習を実施するとともに、アクティブラーニングを通してコミュニケーション能力を身につける教育も展開します。

<第Ⅲ期>

第Ⅲ期は、前期までに身につけた専門知識や技能を駆使し、「薬の専門家」としての総合的な実践力を高めます。